

994F

ホイールローダ

CAT®

- 運転質量：194,050kg (標準リフトアーム)
196,050kg (ハイリフトアーム)
- バケット容量：19m³ (標準リフトアーム)
18m³ (ハイリフトアーム)
- エンジン定格出力：1,079kW (1,459PS)



▶ さらにパワフルになったCAT最大のホイールローダ

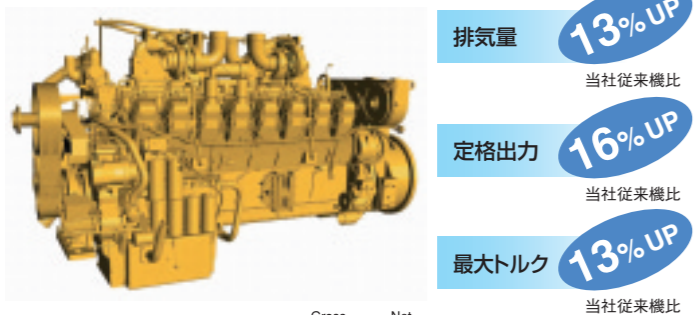
994F
ホイールローダ



あくなき生産性の向上

ロングストローク・高トルク型大排気量エンジンを搭載

最も過酷な鉱山などの現場において力を発揮する信頼のCAT3516B-HDディーゼルエンジン。燃料噴射システムには、電子制御式のEUI(エレクトロニック・ユニット・インジェクタ)を採用。排気量のアップにもない定格出力と最大トルクをアップ。しかも、積込み作業における燃料消費量低減、コンポーネント寿命延長、機械経費低減を実現しました。

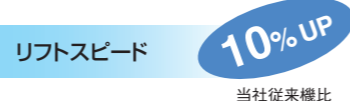


けん引力もさらに力強く

掘削時のけん引力を約4%アップすることによって、貫入性を向上。また走行時のけん引力は約14%向上。けん引力と油圧力のバランスに優れています。

高効率を極めた作業スピード

作業機リフトスピードを約10%アップ。下げスピードも向上したことで、積込み〜掘削のサイクルタイムが飛躍的に短縮できました。



XT-6ホース採用でリフト&チルト力アップ

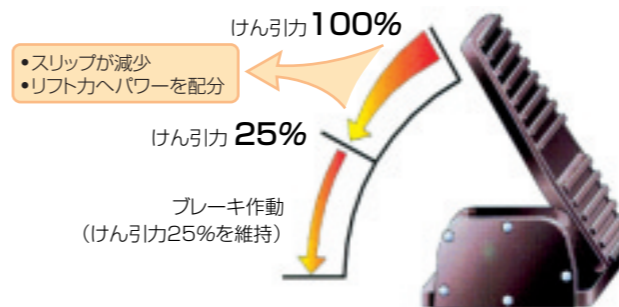
作業機ポンプのリリーフ圧を8%高めることにより、リフト力11%、チルト力12%アップ。また、作業機用ホースの多くには耐油性、耐熱性、耐摩耗性に優れたCAT独自のXT-6ホースを採用し、リリーフ圧の高圧化に対応しています。



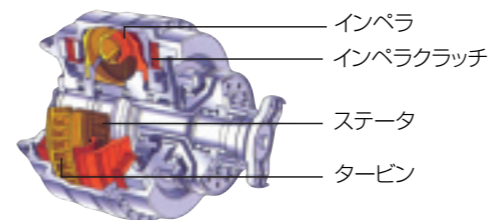
▲掘削や積込みに差が出るリフト&チルト力の向上。

ペダル操作によるけん引力の自在制御 インペラクラッチトルクコンバータ

左ブレーキペダルを踏むことで100%~25%までけん引力の調整が可能。これにより、作業装置へ状況に応じたパワー配分が可能となり、タイヤスリップのない強力な掘削作業を実現しました。また、994Fではペダル形状を変更することで、従来機に比べICTCの操作性向上をはかっています。



ICTC Impeller Clutch Torque Converter



リンブルコントロールシステム (RCS)

ICTCが伝達するけん引力の上限を4段階(90%、85%、75%、65%)であらかじめセットでき、現場や作業状況、オペレータの好みに合わせたよりきめ細かなけん引力設定が行えます。



ショックの少ないスムーズなシフト

電子制御プラネタリ式トランスミッション

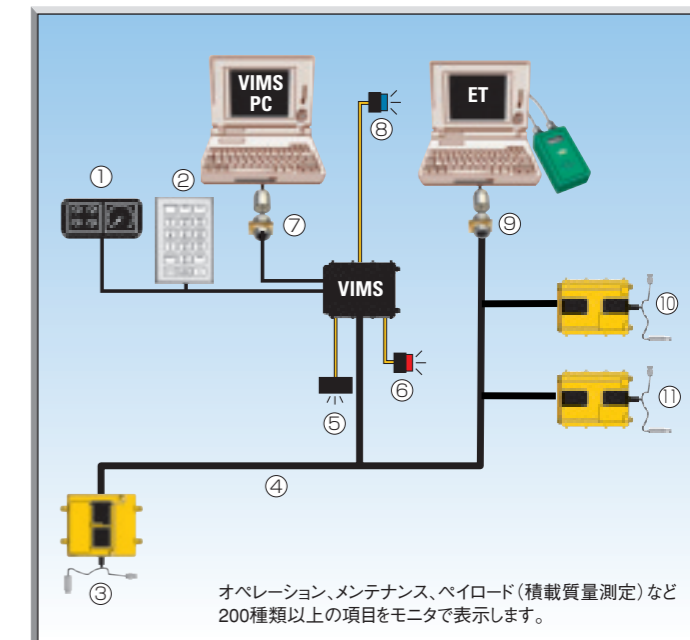
方向転換や増減速の際、ECPC(電子制御クラッチ圧制御システム)機能によりクラッチ接続圧を電子制御。同時に、変速時に燃料噴射を減らすCTS(コントロールスロットルシフト)機能により乗り心地を改善すると共に、トランスミッションの耐久性を向上しました。また、エンジン回転数を任意にセットできるスロットルロック機能で、アクセルペダルを踏むことなく作業することも可能です。

強力で安定した制動力

様々な現場条件でも強力で安定した制動力を発揮する、オイル冷却式の密閉湿式多板ディスクブレーキを採用。

車両全体をトータルに管理 VIMS (ペイロードメータ付)

車両の稼働状況や万一の異常を文字情報で表示、的確な車両管理やトラブルシューティングが可能な、最新のVIMS(バイタルインフォメーションマネージメントシステム) ABL(4.0)を搭載。



高い生産性を誇る新型バケット

過酷な作業現場でも最適な積込み性能を誇る新設計のバケットです。ねじれと歪みに強い強固な刃先と頑強なロックガード。重く大きな荷をしっかりと保持します。



優れた積込み能力

標準リフトアーム19m³バケット使用でCAT785C(136tダンプ)に4杯積み、ハイリフトアーム18m³バケット仕様でCAT789C(180tダンプ)に6杯積みとベストマッチング。優れた積込み能力を発揮するワイドな作業範囲を誇ります。



▶ オペレータ環境の向上



静かで快適 CATワールドクラスキャブ

人間工学に基づいて設計されたキャブは、明るく広々とした快適なオペレータスペースを提供します。ガラス面積も大幅に増え、視認性もさらに向上しました。

ガラス面積

50%UP

当社従来機比

キャブ容積

1.7倍

当社従来機比

■ 密閉加圧式ROPSキャブ

ROPS/FOPS構造キャブを標準装備。安全への配慮も行き届いています。

ROPS ^{*1} Rollover Protective Structure

転倒時運転者保護構造

FOPS ^{*2} Falling Object Protective Structure

落下物保護構造

*1、*2はISO(国際標準化機構)及びSAE(米国自動車技術協会)の規格によります。
*2は労働安全衛生法によるヘッドガードの機能も満たします。

■ 低騒音・低振動

きめ細かな配慮によりキャブ内騒音をさらに低減。快適な運転環境を提供します。

室内騒音値

75dB(A)

■ クリーンエア&エアコンディショナ

パワフルな冷暖房機能に加え、キャブ内の空気を清浄に保つフレッシュエアクリーナをオプションでご用意しています。

CAT STICシステム

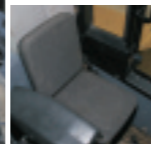
ステアリング操作に加え、前後進・速度段切替えを全て1本のレバーで行うCAT STICシステム。軽い操作で、長時間作業での疲労を大きく軽減します。



STIC:
Steering and Transmission Integrated Control System

CATコンフォートシートを採用

たっぷり厚みのあるサポート性の高いエアサスペンションシートには、巻き込み式幅広シートベルトを標準装備。シートやアームレストなどは、6箇所にわたって調整可能で、特に長時間の作業でのオペレータの疲労を軽減します。



◀ トレーナシート。使わない場合は、作業台としても使用できます。

リフトキックアウト位置設定可能

運転席内から上下のリフトキックアウト位置を設定することができます。

充実の装備

コートフック、ラジオ、ワイパ(フロント&リア)、衛星無線(オプション)など、さまざまな装備を準備しました。

▶ 安全・高品質という欠かせぬ価値

安全への高い配慮

■ 作業機ロックレバー



オペレータ右側にある作業機ロックレバーは、上げた状態で、作業機レバーを保持位置にロックし、不意の作動を防止します。

■ ステアリングロックレバー

ステアリングロックレバーをロック位置にすると、STICはロックされ、不意なステアリング作動を防止します。

■ サービスロックアウト(トランスミッション&スタータ)

バンパ左側にはエンジンシャットオフスイッチのほか、エンジンスタータを無効にし、トランスミッション中立を維持するスイッチを配置。安全に点検、整備が行えます。



■ HIDライト(オプション)

明るく、球切れの心配もないHIDディスチャージライトをオプション設定しています。

■ バックモニタ

7インチカラーモニタ付後方監視カメラを標準装備。後方115度のワイドな視界で安全を確認できます。



■ 外付けステップ



リアバンパにステップを設置。メンテナンスや点検時に安全にアクセスできます。

■ エンジンフード上安全柵

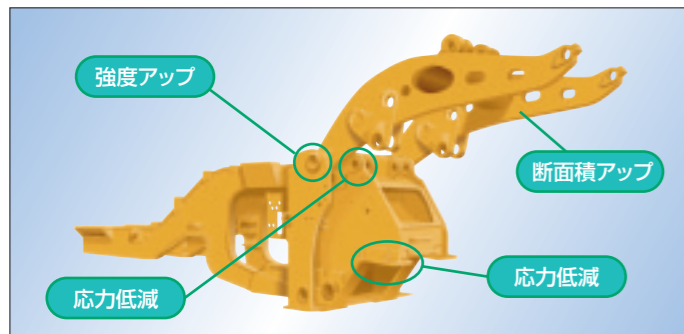
車体リヤのエンジンフード上には、メンテナンス時の安全を確保するため安全柵を設置しています。また、足元のつま先ガードは工具、部品などの不意の落下を防ぎます。



▶ 高耐久・イージーメンテナンス設計



さらに強固になった基本構造



■ フロントフレーム強化

最も厳しい積載状況で、最大限の強度と耐疲労強度を発揮するフレーム構造。箱型断面構造のフレームと、4枚板構造ローダタワーが、ねじれや衝撃および負荷を効果的に吸収します。

■ 新設計リフトアーム

応力が集中するリフトアームおよびフロントアクスルとの接続部に改良型鋳鋼を採用し、強化することで応力の低減をはかっています。また、積載時の高い負荷を、強度や耐久性を損なうことなく吸収する構造です。3種類のリフトアーム（標準リフトアーム、ハイリフトアーム、スーパーハイリフトアーム）をご用意。お客様のアプリケーションに合わせて選択していただけます。

※スーパーハイリフトアーム用バケットは、標準リフトアームおよびハイリフトアームと互換性がないため、ご使用の場合はご注意ください。

メンテナンスポイントヘイジーアクセス

■ アクセスが容易なフィルタ類

トランスミッションおよびトルクコンバータフィルタを運転席後方サービスドア内に設置。アクセスが容易になりサービス性も向上しました。

■ アクセスが容易なプレッシャトップ

プレッシャトップは、運転席前方、後方アクセスドア、ステアリングシリンダ付近の3カ所に集中配置し、アクセスを容易にしました。点検が手早く行えるため、休車時間が短くなります。

■ グラントレレベルメンテナンス

集中化した給脂ポイントへは、地上から簡単にアクセス。給脂を速く簡単にします。



■ オイルリニューアルシステム（オプション）

一定量の使用済オイルを燃料とともに燃焼し、同量の新しいオイルをタンクから追加することで、オイル品質を高く保ちエンジン保護機能を向上します。また、オイル交換間隔の延長とオイル廃棄コスト削減が可能です。

メンテナンスはおまかせください！ 新キャタピラー三菱のサポート契約

サポート契約は、忙しいお客様に代わって、当社のサービスマンが、有償で機械の点検・整備を行うシステムです。

定期点検契約 月例の機械点検と定期自主検査、またオイル分析を実施。

メンテナンス契約 定期点検、オイル交換やフィルタ交換を実施。

修理費保証付メンテナンス契約 メンテナンス契約に突発故障時の修理費保証をセット。

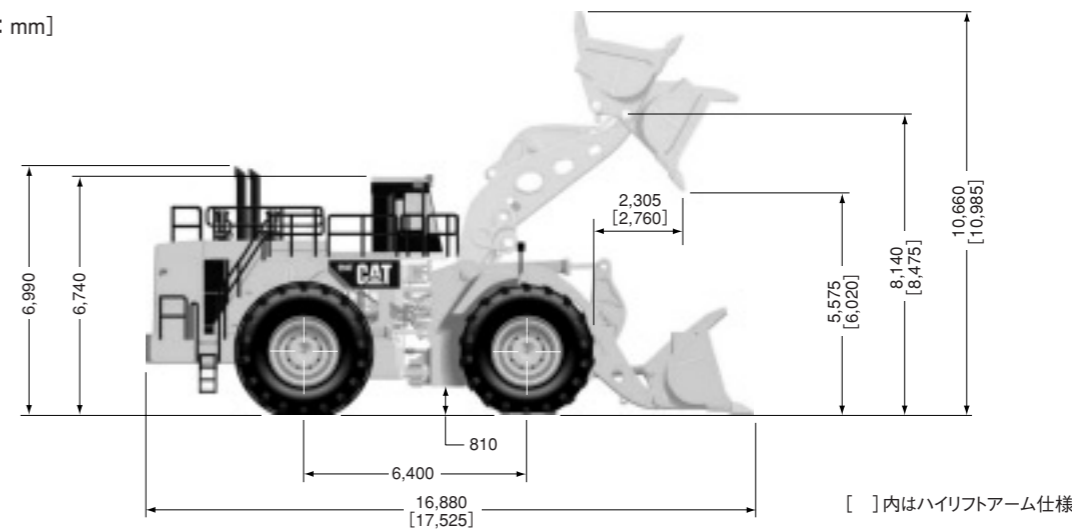
修理請負契約 点検、メンテナンス、修理等すべての内容をカバーしてランニングコストの定額化を実現。

お客様のニーズに合った契約をお選びください

オプション：
特定自主検査（車検整備）、性能診断、
フラッシングサービスをご用意。



■ 外形図 [単位：mm]



■ 主要諸元

| | 994F | | |
|----------------|-------------------|---------------------------------|--|
| | 標準リフトアーム | ハイリフトアーム | |
| 運転質量 | kg 194,050 | 196,050 | |
| バケット容量 | m ³ 19 | 18 | |
| 常用荷重 | kg 34,450 | 31,750 | |
| 最小旋回半径(バケット外側) | m 13.00 | 13.25 | |
| 寸法 | 全長(全装備) | mm 16,880 | |
| | 全幅(トラクタ単体) | mm 5,350 | |
| | バケット幅 | mm 6,200 | |
| | 全高(マフラ上端まで) | mm 6,990 | |
| | ホイールベース | mm 6,400 | |
| | トレッド(前後輪とも) | mm 4,000 | |
| | 最低地上高 | mm 810 | |
| エンジン | 名称 | CAT 3516B-HDディーゼルエンジン | |
| | 形式 | EUI付V型16気筒直噴式ターボチャージャー・アフタークーラ付 | |
| | シリンダ数-内径×行程 | 16-170mm×215mm | |
| | 総行程容積 | ℓ 78.1 | |
| | 定格出力 | kW 1,079 (1,459PS) | |
| | 定格回転数 | min ⁻¹ (rpm) 1,600 | |
| | | | |

| | 994F | | | |
|-------------|-----------------------|--|------|------|
| | 標準リフトアーム | ハイリフトアーム | | |
| 走行速度 | 速度段 | 1 | 2 | 3 |
| | 前進 | km/h 7.7 | 13.7 | 24.0 |
| トランスミッション | 後進 | km/h 8.5 | 13.5 | 25.6 |
| | 形式 | 電子制御フルオートマチック プランネタリ式パワースhift | | |
| トルクコンバータ形式 | 速度段 | 前進3段/後進3段 | | |
| | 形式 | リンブルコントロール付インペラクラッチ トルクコンバータ(ロックアップクラッチ機構付) | | |
| ファイナルドライブ形式 | プランネタリ式2段減速 | | | |
| タイヤサイズ | 55.5/80-57, 68PR(L-5) | | | |
| ブレーキ | サービスブレーキ形式 | 密閉湿式4輪制動多板ディスクブレーキ | | |
| | 駐車ブレーキ形式 | 駆動軸制動乾式多板ディスクブレーキ | | |
| ステアリング | 形式 | CAT STICシステム フレーム屈折式パワーステアリング | | |
| | 操向角度 | 度 左右各40 | | |
| 容量 | 燃料タンク(軽油) | ℓ 3,833 | | |
| | 冷却水 | ℓ 490 | | |
| | エンジンオイルパン | ℓ 286 | | |

■ 装備品

| | 仕様内訳 | 994F |
|--------|------------------------------------|------|
| 作業装置 | 19m ³ ロックバケット(6,200mm幅) | ● |
| | 18m ³ ロックバケット(6,200mm幅) | ○ |
| | 20m ³ ロックバケット(6,200mm幅) | ○ |
| | 標準リフトアーム | ● |
| | ハイリフトアーム | ○ |
| | スーパーハイリフトアーム | ○ |
| | ヘビードューティベネトレーションチップ | ● |
| タイヤ&リム | 55.5/80-57, 68PR(L-5) | ● |
| | 58/85-57, 84PR(L-4) | ○ |
| | リム(44インチ) | ● |
| | リム(47インチ) | ○ |
| キャブ | CATコンフォートシート(エアサスペンションシート) | ● |
| | CAT STICシステム | ● |
| | VIMS | ● |
| | 作業機ロックレバー | ● |
| | ステアリングロックレバー | ● |
| | 加圧密閉式ROPS/FOPSキャブ | ● |

| | 仕様内訳 | 994F |
|------------|------------------------------|------|
| キャブ | 外気導入式プレッシャライザ付エアコン | ● |
| | リンブルコントロールシステム | ● |
| | 12V電源ソケット | ● |
| | AM/FMラジオ | ● |
| | 間欠式フロントワイパ&リアワイパ | ● |
| | フレッシュエアクリーナ | ○ |
| その他装備 | ハロゲンライト一式 | ● |
| | HIDライト | ○ |
| | バックモニター(リアビューカメラ&7インチディスプレイ) | ● |
| | サブリメンタルステアリング | ● |
| | オイルリニューアルシステム | ○ |
| | ローディングフェンダ | ○ |
| | バケットリフトキックアウトポジション | ● |
| | 自動給脂システム | ● |
| | エコロジードレン | ● |
| | エンジンオイル急速交換システム | ● |
| 燃料急速充填システム | ● | |

●:標準装備 ○:オプション



本社(代表) 東京都世田谷区用賀4丁目10番1号 〒158-8530 TEL.03-5717-1121
(営業部門) 神奈川県相模原市田名3700 〒229-1192 TEL.042-764-8730
<http://www.scm.co.jp>

特約販売店

| | | | | | |
|-------------|-----|-------------|-----|------------|-----|
| 北海道キャタピラー三菱 | CAT | 中日本キャタピラー三菱 | CAT | 四国建販 | CAT |
| T/CES | CAT | 西日本キャタピラー三菱 | CAT | 九州キャタピラー三菱 | CAT |
| 東日本キャタピラー三菱 | CAT | 四国機器 | CAT | 沖縄キャタピラー三菱 | CAT |

THE CAT Rental STORE 新キャタピラー三菱レンタル会社グループ

| | |
|----------------------------------|--------------------------------------|
| CMレンタル北海道(株) : TEL.011-881-2339 | Catレンタル西日本(株) : TEL.072-641-6691 |
| 東北レンタルサービス(株) : TEL.022-714-3150 | 四国機器(株)レンタルグループ : TEL.087-898-5160 |
| (株)ケイ・リール : TEL.022-359-5332 | 四国建販(株)レンタル事業部 : TEL.089-972-1482 |
| Catレンタル東日本(株) : TEL.04-7134-0255 | Catレンタル九州(株) : TEL.092-923-6851 |
| 東京レンタル(株) : TEL.03-5793-5711 | (株)ケイ・シー・エム・リーシング : TEL.092-924-1225 |
| Catレンタル中日本(株) : TEL.0566-96-0555 | |

エス・シー・エム 教習所株式会社 (労働局長登録教習機関)

| | |
|------------------------------|------------------------------|
| 北海道教習センター : TEL.011-795-7022 | 近畿教習センター : TEL.072-641-1121 |
| 宮城教習センター : TEL.0223-29-3911 | ・茨木教習所 : TEL.072-641-1121 |
| 埼玉教習センター : TEL.0494-24-7319 | ・大阪南教習所 : TEL.0725-56-6373 |
| ・深谷教習所 : TEL.048-572-1177 | ・和歌山教習所 : TEL.073-455-3377 |
| ・株父教習所 : TEL.0494-24-7319 | ・奈良教習所 : TEL.0743-56-5445 |
| 相模教習センター : TEL.042-763-7103 | 中国教習センター : TEL.086-272-0001 |
| 東関東教習センター : TEL.04-7133-2126 | ・広島教習所 : TEL.082-893-3011 |
| 東海教習センター : TEL.0532-65-5151 | ・岡山教習所 : TEL.086-272-0001 |
| 静岡教習センター : TEL.054-641-7010 | 福岡教習センター : TEL.092-924-1455 |
| 北陸教習センター : TEL.076-258-2302 | 長崎教習センター : TEL.0957-25-3735 |
| 明石教習センター : TEL.078-942-6955 | 熊本教習センター : TEL.096-359-0052 |
| | 宮崎教習センター : TEL.0985-30-2075 |
| | 鹿児島教習センター : TEL.0995-62-7575 |

●資格(車両系建設機械運転技能講習・大特免許・小型移動式クレーン運転技能講習・玉掛技能講習など)取得のご相談は各教習センターへ。

労働安全衛生法に基づき機体質量3トン以上の「車両系建設機械(整地・運搬・積込・掘削用)および(解体用)の運転」には登録教習機関の行う「技能講習」を受講し修了証の取得が必要です。

! 本機をご使用の際は、必ず取扱説明書をよく読み、正しくお使いください。
故障や事故などを防止する為、定期点検を必ず行ってください。

掲載写真はカタログ用にポーズをつけて撮影したものです。機械から離れる場合は必ず作業装置を接地させてください。
掲載写真は標準仕様と一部異なる場合があります。また仕様は予告なく変更することがあります。
この印刷物には、環境にやさしい大豆油インク、FSCミックス認証用紙(SGS-COC-1429)、水なし印刷を使用しています。



お問い合わせ先

2009C1-01(0208)

